

語れない傷、語らない癒し

北部ルワンダにおける 紛争後コミュニティ復興と人道支援再考

現代アフリカ地域研究センターでは、日本アフリカ学会関東支部との共催で、第11回ASCセミナー／日本アフリカ学会関東支部2017年度第4回例会を開催します。

今回は、オックスフォード大学の医療人類学で研究員を務める大竹モルナー裕子博士をお迎えし、紛争後のルワンダの問題について講演していただきます。大竹氏は青年海外協力隊員としてルワンダで活動されたあと、同国での調査研究によってロンドン大学衛生熱帯医学研究院から博士号を取得されました。

大竹氏の博士論文に基づく本セミナーでは、ジェノサイド後に北部ルワンダで起きたフツ族の大量殺りくという、歴史から抹消された事件のあと、フツ被害者のコミュニティがどのように紛争の傷あとを生きてきたのか、そして彼らにとって本当に必要な支援が何なのかを考察します。

1/12

金

本郷サテライト
7階セミナー
ルーム

◆講演者：



大竹モルナー裕子氏

(オックスフォード大学医療人類学部
客員研究員)

◆日時：2018年1月12日(金) 18:00～20:00

◆場所：東京外国語大学 本郷サテライト7階セミナールーム

◆使用言語：日本語

◆参加費：無料

◆事前申し込み：不要(どなたでも参加できます)

◆共催：東京外国語大学 現代アフリカ地域研究センター、日本アフリカ学会関東支部

お問い合わせ先

東京外国語大学現代アフリカ地域研究センター

住所：〒183-8534 東京都府中市朝日町3-11-1 研究講義棟4F 401E2号室

TEL&FAX:042-330-5540 e-mail:africanstudies-center@tufs.ac.jp